

仙台市議会 政策報告

発行者
加藤和彦

仙台市青葉区愛子東六丁目7-45
TEL.022-392-7221
FAX.022-392-6176
<http://k-kazuhiko.com/>

一緒に創ろう!
仙台の未来
青葉区発
No.29
令和5年6月

愛子土地区画整備事業について

令和5年度仙台市予算の概要

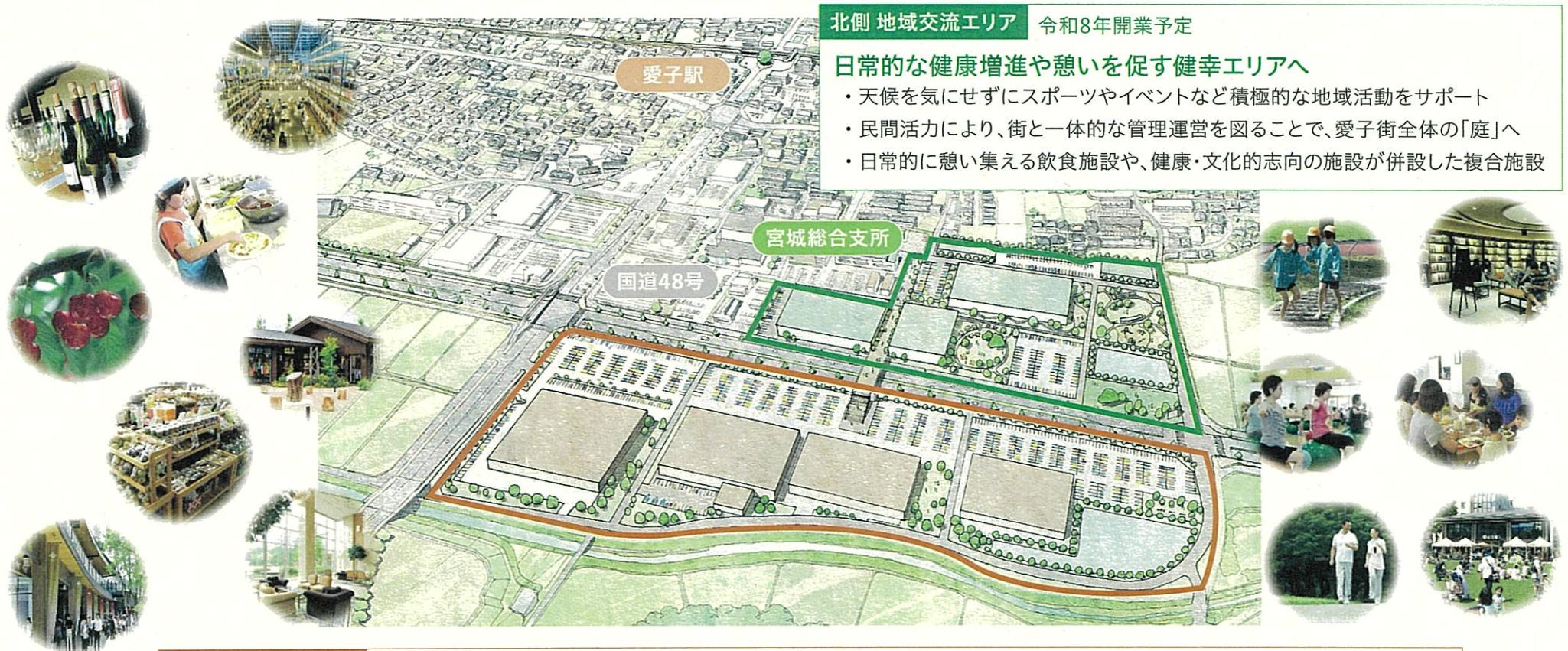
令和5年度仙台市予算に係る会派要望

令和5年度施工一覧



～人・地域・文化・自然・未来をキーワードに、都市と中山間地域をつなぎ、 何度も訪れたくなる街。いつまでも魅力が輝く街へ。～

目指す街並みイメージ



魅力的な時間や体験、サービスを提供する交流エリア

- 広域交通の休息拠点としてだけでなく、近隣住民や県内外の人々が目的地として訪れ、多世代が楽しい時間を過ごせる施設
- 仙台西部のアウトドアスポーツなどレクリエーションのメッカとして、物販からアクティビティ、ヘルスケアまでを総合的にプロデュースする施設
- 大きな芝生広場とBBQ、RVパークなどの付帯サービスで、街の滞在を楽しめる憩いの空間へ
- 農産業と消費者を結ぶ拠点として、体験型飲食施設やワイナリーなど地産地消や六次産業が展開された食を楽しみながら滞在できる施設

豊かな未来を創造する街、愛子へ。 人・地域・自然・文化がつながる、交流拠点形成を目指します。



ここで生まれたコミュニティや地域連携、
新しい産業や文化は、
新しい未来を創造します。

サスティナビリティ



人と人の**交流**を促進し
魅力的なコミュニティを創造します。

交流人口の増大



地産地消・体験型による**コト消費**を喚起し
先導的な文化を創造します。

循環型・環境型社会、健康産業、次世代型サービス



愛子駅周辺と住宅エリア、
仙台都心と山形など、様々な地域同士をつなぐ
連携拠点を創造します。

地域間連携・広域産業連携



仙台市西部地域の玄関口となるコミュニティ・アクティビティ拠点

人・地域・文化・自然・未来をキーワードに、都市と中山間地域をつなぎ、何度も訪れたくなる街。いつまでも魅力が輝く街へ。



人

人と人の交流を促進し、魅力的なコミュニティを創造。
(交流人口の増大)

交流機能

■ 交流広場

- ・コモンスペース
- ・屋外ステージ
- ・BBQ広場

■ 民活を導入した オープンな公園・広場

- ・街区公園の利活用

■ 周辺環境を生かした 散策路やランドスケープ

- ・調整池の高質化
- ・齊勝川沿いの散策路
- ・魅力的で豊かな緑化



地域

様々な地域同士をつなぐ
連携拠点の創造。
(地域間連携・広域産業連携)

サービス機能

■ 飲食施設

- ・オーガニックレストラン
- ・ワイナリー

■ 物販施設

- ・アウトドア・スポーツショップ
- ・書店・サイクルショップ

■ 宿泊施設

- ・コンドミニアム型ホテル

文化

コト消費を喚起し、先導的な文化を創造。
(循環型・環境型社会、健康産業、次世代型サービス)

産業機能

■ 観光物産施設

- ・マルシェ
- ・地産地消カフェ

■ 健康産業施設

- ・ヘルスケアセンター
- ・フィットネススタジオ

■ 体験型施設

- ・アスレチック
- ・キッズ向け産業体験施設
- ・体験学習センター



未来

コミュニティ・地域連携・新しい産業や文化による新しい未来の創造。
(サステナビリティ)

マネジメント機能

■ 土地の「所有」と「活用」

- ・ランドオーナー組織やエリア全体でのマーケティング組織

■ エリア価値の創造

- ・産官学民金による持続的な創造型まち育ての推進

■ 景観と居心地のデザイン

- ・ランドスケープデザイン
- ・建築デザインの統一化・高質化



令和5年度仙台市予算の概要

柱1

ひとが輝く、デジタル化を推進する

- 便利で豊かな暮らしの実現に向け、デジタル技術等による「学都」の知の力を生かした活力創出やコミュニティ活性化、市民サービスの向上を図る。
- デジタル技術を活用した市役所の業務改革を進め、業務の効率化とともに市民の利便性向上に取り組む。

知の力による都市活力の創出

拡 リサーチコンプレックス推進 3,623万円

次世代放射光施設「ナノテラス」を中心として、最先端研究開発拠点や関連企業が集積するリサーチコンプレックスの更なる発展を図る。

拡 スーパーシティ等推進 1億7,791万円

東北大大学や民間事業者と連携し、国の交付金等を活用しながら、複数分野のデータ連携による先端的なサービスの創出と実装を図る。

拡 官民データ活用推進 4,730万円

エリアマネジメント団体と連携し、データ流通を推進するための実証事業やユース ケース創出事業を行い、スマートシティ実現に向けた取組みを進める。

拡 仙台MaaS推進 1,414万円

移動の目的となるイベントやスポット情報と公共交通情報を面的に発信するデジタルマップの導入等、仙台MaaSの利便性向上を図る。

拡 BOSAI-TECHイノベーション創出促進 4,813万円

産学官金連携による防災関連産業のオープンイノベーションに取り組み、仙台防災枠組が掲げる世界の災害リスク低減への貢献を目指す。

次世代放射光施設等関連産業振興 32億8,941万円

次世代放射光施設の立地を仙台・東北の産業におけるイノベーションや付加価値の創造などにつなげ、地域経済への波及効果を最大限に生み出す。

デジタルの力で支える豊かな暮らし

新 SNS等による被害情報等集約機能検証 330万円

AIを活用した防災システムの試験環境を構築し、災害時の被害情報や避難所情報の集約機能について実用性を検証する。

新 eスポーツの活用による高齢者の健康づくり等推進 841万円

老人福祉センター2館において、eスポーツ体験会や施設間をオンラインで結んだ対抗戦を行うなど、健康づくりや生きがいづくりを推進する。

新 ICTを活用したフレイル健診 188万円

検査から判定のプロセスにICTを活用し、フレイルのリスク度を数値化することで、フレイル状態となっている高齢者の早期発見、必要な支援につなげる。

先端技術等を活用した宮城地区の地域課題解決 1,500万円

宮城地区西部において、電子回覧板の普及啓発やAIカメラによる有害鳥獣対策、新たな技術を活用した農作物の高付加価値化を行う。

新 デジタルドリル導入 7,668万円

個に応じた学習支援や授業改善に向け、学習履歴の可視化等による児童生徒の学力向上を図るため、市立小中学校全校にデジタルドリルを導入する。

新 介護認定審査会ペーパレスシステム運用 1,766万円

審査会の効率化に向け、委員へタブレット端末を貸与し、クラウドサービスを活用した資料の共有化を図り、オンラインによる審査会を推進する。

デジタルを活かした市役所改革

新 区役所窓口のDX推進(書かない窓口) 1,054万円

マイナンバーカードを利用して、窓口での各種申請書記入の負担を軽減するための支援システムを区役所に導入する。

拡 スマートフォン対応電子申請システム運用 1,445万円

マイナンバーカードを利用した本人確認や、手続きに係る手数料のクレジットカードによる電子決済に対応した電子申請システムを本格運用する。

新 保育給付費申請等オンライン化 3,117万円

保育施設等がインターネットから給付費や補助金の申請等が行えるシステムを導入し、事務処理の効率化等を図る。

新 次期DX推進計画策定等 912万円

市役所DXの実効性を高めるべく、専門的知見を踏まえ、DXに係る最新の潮流を反映した計画の策定等を行う。

令和5年度仙台市予算の概要

柱2

ひとの暮らしを支え、未来の担い手を育む

- 「子育てが楽しいまち・仙台」を実現すべく、未来を担う子どもたちを温かく、健やかに育む取組みを強力に進める。
- 誰もが思い思いに活躍できる環境づくりとともに、一人ひとりに寄り添った細やかな支援に取り組み、誰一人取り残さない施策を拡充する。

子育てが楽しいまち・仙台

新 (仮称)仙台こども財団の設立 1,300万円

子育てしやすいまちづくりを進めるため、子ども・子育て支援に係る事業を行うことを目的とした財団を設立する。

新 子ども医療費助成所得制限撤廃 3億9,407万円

令和5年4月から子ども医療費助成における所得制限を撤廃し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。

新 伴走型相談支援と応援給付金の一体的実施 7億9,626万円

妊娠期から出産・子育て期まで一貫して支える伴走型相談支援と、経済的負担軽減に向けた出産・子育て応援給付金の支給を一体的に実施する。

新 子どもの遊びの環境の充実 513万円

公園等における自由な遊び場の運営など、プレーパーク活動等の普及に向けた啓発や支援を行う。

新 未就園児の定期的な預かりモデル事業 3,642万円

定員に空きのある保育所等において、未就園児を対象に、週1~2日程度の定期的な預かりモデル事業を実施する。

拡 小学校35人以下学級の拡充 1億2,809万円

35人以下学級編制を、小学校1~4年生に加え、新たに小学校5年生に拡充するとともに、令和6年度以降を見据えた環境整備を行う。

若者活躍・子ども若者支援

新 子ども・若者支援ネットワークの構築 1,833万円

就労等に不安を持つ若者の自立・就労を支援するとともに、関係機関で構成する協議会を設置し、子ども・若者支援の充実を図る。

拡 ふれあい広場サテライト 4,015万円

居場所を必要とする子どもたちの通所スペースである、ふれあい広場サテライトの開設日数の拡充や、アウトーリチを含めた支援体制を強化する。

拡 ヤングケアラー支援体制強化 945万円

ヤングケアラーの支援につなげるため、民間機関等による支援体制の構築やオンラインサロンを開催する。

拡 困難を抱える女性への支援 1,500万円

困難を抱える女性への支援として、出張型相談、レスパイト、生理用品の配布、学び直しプログラム提供、アウトーリチ型相談支援を行う。

拡 若者が活躍するまちづくり 436万円

若者の活躍を応援するため、若者がまちづくりのアイデアを話し合うワークショップや、若者団体による社会貢献活動の表彰などを行う。

新 学校へのスクールソーシャルワーカーの配置 1,531万円

生徒指導上の課題が多様化・複雑化していることから、早期対応に向け、スクールソーシャルワーカーを拠点校に配置する。

安心して生き生きと暮らせる環境の実現

新 (仮称)医療政策基本方針策定 1,553万円

将来にわたり持続可能な医療提供体制を確保するため、本市の医療政策に関する方針を策定する。

新 休日夜間救急オンライン診療活用 1,597万円

増加が見込まれる救急医療需要に対応するため、オンライン診療を活用し、休日・夜間の初期救急医療体制の充実を図る。

新 ひきこもり支援ニーズ調査 4,170万円

ひきこもり状態にある方へ適切な支援を届けるため、実態や支援ニーズの把握に向けた調査を行う。

拡 民生委員の活動支援 922万円

地域の身近な相談・支援の担い手である民生委員児童委員の活動を支援するため、活動費の増額や協力員制度の拡充を図る。

拡 在籍学級外教室「ステーション」拡充 3,000万円

不登校生徒等の学校内の居場所となる在籍学級外教室「ステーション」への専任教員の配置を、20校から25校に拡充する。

被災者健康支援 289万円

被災された方々の心身の健康状態を把握し、健康づくりや心のケアなど一人ひとりの状況に合わせたきめ細かな健康支援を行う。

令和5年度仙台市予算の概要

柱3

すべてのひとが活躍できるまちの魅力を創造し、発信する

- 地域の強みを磨き上げてまちの進化につなげ、まちの魅力を発信し、人や投資をグローバルに呼び込む。
- 「仙台防災枠組」の折り返し時期を契機とした防災環境都市づくりの加速とともに、カーボンニュートラルの実現に向け、全庁を挙げて取り組む。

地域経済活性化・観光再生元年

拡 タイアップ・エコシステム推進 1億97万円

都心部に官民協働による支援拠点「仙台タイアップスタジオ」を開設し、首都圏にも拠点を設け、スタートアップ企業の支援等を行う。

新 訪日旅行再開を契機としたインバウンド推進 7,189万円

外国人観光客の早期回復を図るため、仙台・東北の魅力を活用した旅行商品の販売等を行うとともに、タイ・台湾へのトップセールスを行う。

拡 G7仙台科学技術大臣会合開催支援等 5,742万円

G7仙台科学技術大臣会合の開催支援や開催機運の醸成などを行い、本市の科学技術の取組みや仙台・東北の魅力を国内外に発信する。

新 中心部商店街活性化促進 1,670万円

商店街が賑わい創出のために実施する実証実験を支援するとともに、人流データの活用により来街者の増加や回遊性向上の施策検討を行う。

青葉山エリアまちづくり・都市の拠点形成

拡 全国都市緑化フェア推進 5億474万円

4/26～6/18開催の第40回全国都市緑化仙台フェアについて、会場運営等を実施するとともに、フェア開催後のレガシー構築を行う。

拡 複合施設基本構想策定等 5,538万円

音楽ホールと中心部震災メモリアル拠点の複合施設整備に向けた基本構想を策定するとともに、基本計画の検討に着手する。

都心の再整備支援 3,160万円

「せんだい都心再構築プロジェクト」を推進するため、市街地再開発事業の事業化を目指している地元組織への活動支援を行う。

拡 海浜エリア活性化 2,978万円

東部沿岸地域の持続的な賑わいづくりに向け、ビジョンの策定や交通資源実証実験、エリアプロモーション、貞山運河水中地形調査等を行う。

新 長町における賑わいと交流の街並み形成促進 843万円

長町地区での「歩いて楽しい街並み」形成を目指し、地域との協働により、将来ビジョンの策定に向けた事例研究やイベント等を行う。

拡 泉中央地区活性化 1,208万円

泉中央地区の活性化を図るために、意見交換会の開催等、地域との協働による賑わい創出ビジョンの策定に向けた取組みを推進する。

防災環境都市・カーボンニュートラルの実現

拡 家庭向け脱炭素推進 1億6,938万円

高断熱住宅普及促進のための補助制度を創設するとともに、本市の家庭向け脱炭素施策をパッケージ化し、市民にわかりやすく発信する。

拡 住宅等における自家消費型太陽光発電システム普及促進 3,600万円

エネルギーの地産地消及び災害レジリエンス確保を推進するため、住宅等への太陽光発電設備等の導入を促進する。

拡 防災環境都市づくり推進 6,030万円

杜の都の豊かな環境を活かし、多様化する災害に強く、日常生活に防災と環境配慮が織り込まれた防災環境都市づくりを推進する。

新 グリーンインフラ推進助成 1,000万円

従前の緑化助成事業を見直し、民有地における屋上緑化や雨庭、屋内緑化等の整備を支援する「グリーンインフラ推進助成事業」を創設する。

新 森林環境整備 4,840万円

都市緑地の危険木の伐採等を行い、樹林地の防災機能を高めるとともに、自然的環境の快適性向上を図る。

新 米と米粉・農作物の活用促進 290万円

市内飲食店等と協力して地元産の米や米粉、野菜等の農産物のPR事業を行い、消費が低迷する米や米粉の需要喚起を図る。

令和5年度予算に係るみやぎ総合支所管内要望

No.	要望事項	要望内容	回答
1	県道落合停車場線の車道及び歩道の舗装改修の促進	県道落合停車場線については、整備後30年以上が経過し、舗装の傷み、街路樹の過剰な繁茂等により通行に支障が生じており、早期に改修すること。	これまで、車道舗装を部分的に改修してきたが、交差点部の歩道改修、街路樹の剪定、車道舗装改修を組合わせ年次計画を定め取組んでまいりたい。
2	宮城総合支所庁舎の改築	建築から43年が経過し、老朽化及び狭隘化が進んでいる宮城総合支所庁舎の早急な建替計画を示すこと。	老朽度合いや事務移管による来庁者や職員の増加に伴う狭隘化等を踏まえ、市民サービスの一層の向上やまちづくりの視点なども意識し、地域に愛着をもってご利用いただける庁舎の整備について、引き続き関係部局とともに取組んでまいりたい。
3	大竹町内会の新たな集会施設設置について	大竹児童館が昨年9月末に廃止となったが、当該施設が地域の集会施設も兼ねてきた経緯を踏まえ、地域からの要望等をしっかりと受け止め、新たな地域の集会施設の設置に向け、予算確保に最大限配慮すること。	地域主体による集会施設の設置に向けて、適切な予算確保を行うほか、地域の方々との必要な協議を行ってまいりたい。
4	過疎化が進行している宮城地区西部の活性化に向けた取組	過疎化と高齢化が進んでいる宮城地区西部について、一層の地域活性化を図ること。	「先端技術を活用した宮城地区の地域課題解決事業」について、これまでの事業の総括や町内会からのヒアリングの結果等を踏まえ、次年度以降も事業を推進していく。 また、「作並・新川地区活性化事業」では、自立的活動力を向上させながら本市と協働で事業展開していく。このような多面的な取組により、効果的な地域活性化を図ってまいりたい。
5	雨水対策の推進(上愛子)	水田と宅地が混在する宮城総合支所から西側の愛子地区において、農業用水路を雨水排水先にしていることから、これまで度々床上浸水や道路冠水等の被害が発生している。近傍河川への新たな放流先の確保を含め、雨水排水路整備と河川改修を連携して進めるなど、抜本的な雨水対策を講じること。	上愛子地区の雨水対策については、令和2年度に開催した雨水対策委員会において、重点的に整備を進める地区として位置づけている。 現在、新たな雨水排水路の整備を検討しているが、当該地区内で予定されている区画整理事業地内を通過することから、区画整理事業と、排水ルートについて協議を行っているところである。
6	向田団地の代替道路整備	向田団地においては、明仙橋が地区への唯一のアクセス路であり、災害時の孤立化が懸念されることから、新設橋梁を含めた代替道路を早期に完成させること。	令和4年度に芋沢川右岸の橋台1基及び工事用仮設道路築造に着手したところである。残る左岸橋台1基の工事に着手し引き続き早期の完成に取組んでまいりたい。
7	愛子駅南北自由通路のバリアフリー化(エレベーター整備)と老朽化対策	駅南北自由通路は高齢者・障がい者の歩行に支障をきたしており、また、老朽化していることから、バリアフリー化と老朽化対策を進めること。	愛子駅自由通路のバリアフリー化については、令和4年11月に南側エレベーター新設工事に着手した。北側エレベーターは令和5年度から整備する予定としており、早期完成に向け進めてまいりたい。 また老朽化対策については、JR等の関係機関と協議を進めながら、エレベーター新設工事完了後に実行する予定である。
8	国道457号の道路改修	国道457号、愛子駅・陸前落合駅間については、大型車通行時に振動及び歩道部の側溝蓋の破損・路面の傷みを早期に改修すること。	当該区間の車道舗装及び歩道側溝蓋の改修については、令和4年度までに概ね6割が完了したところである。引き続き年次計画により、改修を進め、舗装改修にあたっては、振動等の状況把握を行うとともに、側溝蓋については、破損等の状況を踏まえ、緊急度の高い箇所を優先して進めてまいりたい。
9	落合橋の拡幅等の再整備	落合橋は狭隘で、車道1車線(3m)と路側帯(1m)しか通行可能な幅員がなく、車両が交互通行しかできないボトルネックとなっていることから、橋の拡幅等の再整備を早期に完成させること。	令和4年度に工事に伴い架設した歩行者用仮設橋を令和5年度より供用するとともに、旧橋梁の撤去、橋梁本体工事に着手する予定であり、早期の完了に向け引き続き取り組んでまいりたい。

令和5年度 施工一覧表

令和5年度発注予定の工事(当初予算ベース)及び令和4年度より継続して行う工事

令和5年4月25日現在

No.	工事件名	施工場所	発注予定期限または工期 (延伸予定の工期)
1	(市)向田団地線(向田工区) 橋梁下部工事(その1)	青葉区芋沢字鳥屋敷前 地内外	R4.11.28 ~ R5.6.30
2	(市)サイカチ沼線(芦見工区) 道路防災工事	青葉区上愛子字芦見 地内	R4.9.2 ~ R5.6.30
3	(市)芋沢赤坂線道路改良工事(その1)	青葉区芋沢字赤坂 地内	R5.2.28 ~ R5.7.31
4	(市)落合栗生線(落合橋) 橋梁下部工及び旧橋撤去工事	青葉区栗生二丁目 地内	R5.4.4 ~ R6.8.30
5	G7関連(一)秋保温泉愛子線 (新宮前工区)舗装改修工事	青葉区上愛子字新宮前 地内	R5.3.15 ~ R5.6.30
6	G7関連(一)秋保温泉愛子線 (錦ヶ丘工区)舗装改修工事	青葉区錦ヶ丘 地内	R5.3.15 ~ R5.6.30
7	G7関連(一)秋保温泉愛子線 (芦見工区)舗装改修工事	青葉区上愛子字芦見 地内	R5.3.15 ~ R5.6.30
8	(主)定義仙台線(夜盗沢工区) 道路防災工事(その3)	青葉区大倉字夜盗沢 地内	R5.3発注済
9	(市)芋沢赤坂線道路改良工事(その2)	青葉区芋沢字赤坂 地内	2/4期発注予定
10	(市)向田団地線(向田工区) 橋梁下部工事(その2)	青葉区芋沢字鳥屋場前 地内外	1/4期発注予定
11	(市)向田団地線(向田工区) 道路改良工事	青葉区芋沢字鳥屋場前 地内外	2/4期発注予定
12	(市)愛子東一丁目4号線道路改良工事	青葉区愛子東一丁目 地内	3/4期発注予定
13	(市)綱木半子町線道路改良工事	青葉区芋沢字横向山 地内	3/4期発注予定
14	(市)落合栗生線(落合橋) 橋梁上部工工事	青葉区栗生二丁目 地内	2/4期発注予定
15	(主)定義仙台線(郷六地区) 側溝整備工事(その2)	青葉区郷六字葛岡 地内	2/4期発注予定
16	(市)熊ヶ根青下線側溝整備工事	青葉区大倉字赤沢山 地内	3/4期発注予定

1/4期とは4月～6月、2/4期とは7月～9月、3/4期とは10月～12月、4/4期とは1月～3月

No.	工事件名	施工場所	発注予定期限または工期 (延伸予定の工期)
17	(主)仙台北環状線(葛岡工区) 舗装改修工事	青葉区郷六字葛岡 地内	1/4期発注予定
18	(国)457号(綱木工区)舗装改修工事	青葉区芋沢字的場 地内外	1/4期発注予定
19	(国)457号(愛子東工区)歩道改修工事	青葉区愛子中央1丁目 地内外	2/4期発注予定
20	(国)457号(愛子東工区)舗装改修工事	青葉区愛子東2丁目 地内外	2/4期発注予定
21	(市)四反田前高野原線 (四反田工区)舗装改修工事	青葉区芋沢字小坂南 地内	1/4期発注予定
22	(市)吉成伊勢幹線7号線 (国見ヶ丘五丁目工区)舗装改修工事	青葉区吉成1丁目 地内	1/4期発注予定
23	(市)国見ヶ丘中央線 (国見ヶ丘一丁目工区)舗装改修工事	青葉区国見ヶ丘3丁目 地内	2/4期発注予定
24	(一)落合停車場線(栗生工区) 舗装改修工事	青葉区栗生5丁目 地内	2/4期発注予定
25	(市)宮城中山線(吉成山工区) 舗装改修工事	青葉区芋沢字吉成山 地内	2/4期発注予定
26	(市)倉内赤生木線(倉内工区) 舗装改修工事	青葉区上愛子字倉内 地内外	1/4期発注予定
27	(一)落合停車場線(栗生工区) 歩道改修工事	青葉区栗生4・5丁目 地内	2/4期発注予定
28	(主)仙台北環状線(吉成台工区) 舗装改修工事	青葉区吉成台2丁目 地内	2/4期発注予定
29	(主)仙台北環状線(吉成工区) 舗装改修工事	青葉区吉成2丁目 地内	1/4期発注予定
30	(主)定義仙台線(葛岡工区) 舗装改修工事	青葉区郷六字龍沢 地内	2/4期発注予定
31	(国)457号(陸前落合駅前広場工区) 歩道改修工事	青葉区落合2丁目 地内	2/4期発注予定
32	(主)十里平線(高見沢工区) 道路防災工事	青葉区大倉字高見沢 地内	1/4期発注予定

宮城総合支所管内機能強化4期16年の歩み

開設年月日等	
新天文台開館(錦ヶ丘)	平成20年7月
愛子小学校開校	平成21年4月
愛子歩道橋(国道48号)	平成21年8月4日供用開始
錦ヶ丘小学校	平成27年4月開校
錦ヶ丘コミュニティセンター	平成27年4月開館
新南吉成学校給食センター稼働	平成28年8月
新鳴合橋	平成28年10月15日供用開始
市道愛子1号線歩道整備 (第一勘太踏切部)	平成28年度～令和3年度 部分拡幅
新落合児童館 →「栗生児童館」	平成29年4月開館
滝の瀬(落合3丁目)道路 →(市道落合四丁目1号線)	平成29年6月30日供用開始
西風蕃山防災ダム工事 →「普通河川沢田川災害復旧工事」	平成29年度～令和元年度
市営バス停「愛子東6丁目」	平成30年4月設置
市有通路 (開成踏切・愛子駅間)舗装整備	平成30年度
仙台市立小・中学校 普通教室エアコン設置	平成30年度～令和2年度
錦ヶ丘中学校	平成31年4月開校

開設年月日等	
落合東町内会集会所	令和元年9月20日開設
中山台西公園	令和2年4月開設
愛子新北原公園 →「愛子中央二丁目公園」	令和4年4月開設
落合2丁目歩道橋改修 →「陸前落合駅歩道橋」	令和5年2月17日完了
愛子駅エレベーター設置	(南側)令和5年夏頃完了予定 (北側)令和6年夏頃完了予定
新大竹集会所	令和5年下半年完成予定
大竹地区防災倉庫	令和6年上半年完成予定
落合橋改修	令和6年度完了予定
愛子土地区画整備事業	令和7年度～8年度(予定)
向田団地線整備	令和8年度完了予定
総合支所管内の保健福祉サービスの利便性の向上をしました。	
宮城総合支所管内にお住まいの方が保険福祉サービスを受けようとする場合、相談・申請からサービス決定まで青葉区役所に出向く必要がありました。平成30年4月から宮城総合支所の保健福祉業務を拡大し、支所管内で一貫して迅速にほとんどの保健福祉サービスに対応できるようになりました。	
宮城総合支所機能強化	平成25年4月 保険年金課設置 平成29年4月 ふるさと支援担当配置 平成30年4月 保健福祉担当次長配置 管理課設置 令和2年4月 障害高齢課設置 令和3年4月 地域活性化推進室設置 令和5年4月 建設担当部長配置